



ま ろ に え

令和6年11月13日
学校だより 第7号
羽村市立羽村第一中学校

逆境で咲く花こそもっともレアで美しい

校長 三浦利信

今年のプロ野球の日本シリーズは、横浜 DeNA ベイスターズの 26 年ぶりの優勝で幕を閉じました。シーズン 3 位からの下克上優勝でも話題にもなりました。日本シリーズ進出を賭けたクライマックスシリーズでは、甲子園で阪神タイガースに、東京ドームで読売ジャイアンツに勝利しました。日本シリーズでも福岡ソフトバンクホークスに 2 戦敗れてからの福岡ドームでの 3 連勝、横浜 DeNA ベイスターズは、相手チームの本拠地で無類の強さを発揮しました。

「The flower that blooms in adversity is the rarest and most beautiful of all. (逆境で咲く花こそもっともレアで美しい)」は、皆さんもご存じのアメリカの実業家、Walt Disney (ウォルト・ディズニー) さんの言葉です。ウォルト・ディズニーは、父親が農業を始めるにあたって幼少時にミズーリ州の片田舎に引っ越し、貧乏暮らしとなったそうです。当時住んだ家の屋根裏にうろちょろしているねずみをスケッチブックに描いたものが、ミッキーやミニーのモデルになったのは有名な話です。つまり逆境をはねのけ、何かを形にする、実現させることこそが尊いと言えます。



中学生は活動範囲が広がり学校外での活動が増えてきます。校外学習や修学旅行、職場体験、部活動などで、慣れない場所でも自分で考え行動することが求められます。自分が慣れている場所で、慣れている人たちの中では実力を発揮できるが、環境が変わると力を発揮できない人もいます。反対に、本番に強いと言われる人たちは、どんな環境でも自分の力を発揮し、時にはそれ以上の力を発揮し、大きな成果を得ることができます。3 年生は進路選択が本格化し、試験や面接など、自分にとって逆境（アウェイ）な場所で力を発揮することが求められる機会も増えてきます。どんな場所でも、自分が準備してきたことを信じて、自分らしく行動できる羽村一中生であって欲しいと思います。

「思った通りにはならないが、やった通りにはなる」

天台宗ハワイ別院の住職をされていた荒了寛さんの言葉です。物事の結果は、時の運や巡り合わせ、体調や天候など、自分だけではコントロールできない要因に左右されることはよくあります。それ以上に、それまでに、どれだけのことを想定して準備をしてきたかが大きな差になることがあります。

では、どんなことを想定すればいいのか、そのためにどんな準備をすればいいのか。これは、自分で考えるしかありません。もちろん、いろんな人にアドバイスをもらうことは大切だと思いますが、最後は自分自身が決めて準備をすることが重要になります。自分で選ぶ時のコツは、正解や理由を探さないことです。結果は分からないが、自分が納得した選択をすることが、自分らしい生き方につながると思います。



一中あるばむ

学習や行事、部活動等に一生懸命に取り組む一中生の素敵な様子を紹介します。

11月5日（火）生徒会朝礼 ～新旧生徒会の交代式～

生徒会朝礼にて、肅々と新旧の生徒会の交代式が行われました。旧生徒会長から新生徒会長へと鍵の受け渡しが行われ、今年の生徒会のスローガン『雲外蒼天～Let's do our best together～』の発表もありました。雲外蒼天に込められた”困難の先に明るい未来がある”という想い、サブタイトルに込められた”共に頑張ろう”という想いも語られました。こうやって引き継がれていく羽村一中の伝統の姿を見た気がします。



10月26日（土）道徳地区公開講座「いのちの授業～がんを通して」& 食育の日



今年の道徳地区公開講座では、がん教育を広められている元高校教師の川口利さん、がん治療に従事されている医師の久住英二さん、がん経験者で元キャスターの鈴木美穂さんをお迎えいたしました。“いのち”と“命”どんな違いがあると思うかの問いかけから始まり、生涯で2人に1人はがんになるということを知り、想像以上の数字に驚いた様子の生徒たちでした。また、がん経験者の鈴木さんから“やらないまま死んだら後悔することは何かを想像して、できることから行動しようと思っ

た。”という力強い言葉は、その後の感想文からも生徒たちの印象に残ったもののようでした。講演会終盤の質問コーナーでは、あまりの質問の多さに時間が足りなくなるほどで、帰り際、講師の方が「こんなに聞く姿勢がよく、質問が活発にとぶ学校は始めてです。」とおっしゃっていました。保護者の方も20名ほど参加されており、「よい講演会だった。」との感想をいただきました。

この日は食育の日でもあったので、それぞれが家で作ってきたり、もしくは家の方に作っていただいたりしたお弁当を持ってきたの昼食でした。お弁当を自慢げに見せる生徒や、照れる生徒もあり、終始和やかなお弁当の時間でした。



職場体験 2年生（10月21日～25日）、8組（10月30日、31日）



2年生は羽村市内を中心に計71事業所に、8組は計13事業所にお世話になりました。緊張しながらも笑顔で体験する生徒や、中には正社員のようにきびきびと対応をする生徒もあり、お褒めの言葉もいただきました。忘れ物をしまったり、途中で体調を崩してしまったりすることもあり、受け入れ先にご迷惑をかけてしまうこともあったかと思いますが、この貴重な機会をいただけたことに感謝して、今後の職業選択や学校生活に生かしてもらえたらと思います。

【給食費の口座振替】残高不足により、振替不能とならないよう口座残高をご確認ください。

11月分振替日 12月2日（月） 4,750円（+振替手数料）

*11月末日が休業日のため、翌営業日の振替となっております。